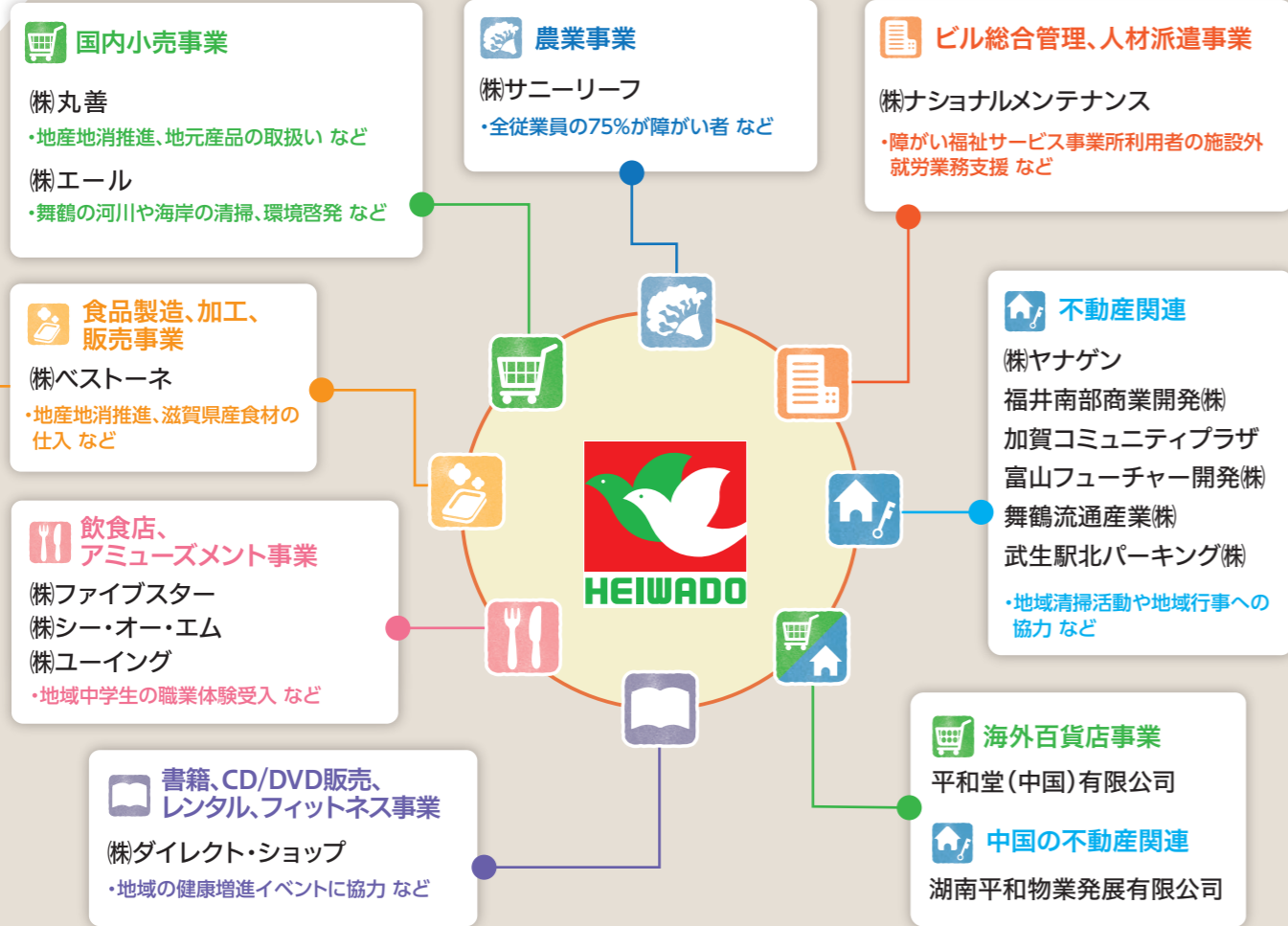


平和堂グループのサステナビリティ活動



株式会社ベストオーネ

本社所在地：滋賀県犬上郡多賀町中川原字大久保491番地の3
 設立：平成3年11月
 事業所：デリカセンター、多賀食品センター、久御山食品センター



多賀食品センター 盛付け作業の様子



▲デリカセンター盛付け作業の様子 ▲学校給食事業の展開

循環型社会に貢献します

廃プラ自動洗浄機をはじめ、食材の仕入れから加工、品出しまでの流れの中でごみの廃棄を最小限に抑える取組みを行うなど、「環境にやさしい食文化の創造」という企業理念の実現を目指しています。今後は久御山食品センターの廃プラ処理についても検討し、ベストオーネ全体として資源循環体制の構築に取り組んでいきます。

株式会社ベストオーネ 多賀食品センター長
 清水 英樹



PICK UP

(株)ベストオーネの環境活動

廃棄物から有価物へ！循環型社会への挑戦

廃プラスチックごみ(以下、廃プラごみ)による環境問題は世界でも注目され問題視されています。当社では自社で出るごみは自社で処分しようという考えのもと、2020年7月に自動洗浄機を導入しました。この洗浄機を使い、汚れた廃プラごみを洗浄することにより再利用できる資源にリサイクルするという取組みを行っています。



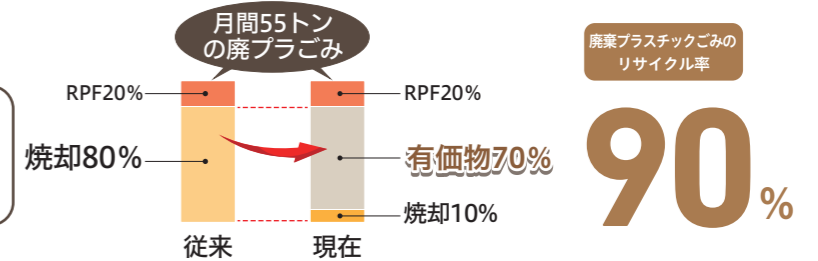
廃プラ自動洗浄機
 『300kg/hの処理能力、1日1トン強の量を洗浄』

リサイクルの流れ



導入のメリット

- 廃プラごみ処理にかかるコスト削減
- 焼却時に排出されるCO₂の量を削減



VOICE

環境負荷を低減させるために

経費と作業効率などをチェックしながら運用管理を行っています。また、分別作業の写真を撮影してどのように分別すると良いかといった社員教育も行っており、社員の意識向上を図っています。生産活動している中でごみはゼロにはなりません。こうした取組みを行うことで廃棄するごみの量を削減しながら、少しでも環境活動に貢献したいと考えています。

株式会社ベストオーネ システム・経営企画部長
 隅田 正樹



作業効率を高めていきます

ベストオーネ様の環境活動に少しでもお役に立てたらという思いで、この設備導入を提案させていただきました。稼働してまだ間もないので色々なことが模索中です。作業現場の環境改善や作業方法の改善などベストオーネ様とコミュニケーションをとりながら進めていき、作業効率を上げていけたらと考えています。

株式会社杉本商事 取締役
 荒田 弥寿夫 様

